

# 写仏体験教室

2009.7.18(sat)-8.30(sun)

11:00～(土・日・8月10日～16日のみ)

14:00～(期間中毎日)



## ぬり絵で描こう

和紙に描かれている仏様に、色を塗っていく塗り絵タイプの写仏です。

料金：¥1,000—(入館料込) 小学生以下 ¥500—

所要時間：1時間～



描いている時に、何も考えなかったのが、とても気持ち良かった。(20代男性)

悩んでいたことがあったけど、描いているときは忘れられた。(30代女性)



完成図例

同じ図柄でも、ぬる人や画材が異なれば全く雰囲気が変わります。まさに十人十色の魅力を持つのが塗り絵です。また同じ人が塗ってもそのときの気分によって仕上がりは大きく変わります。



完成図例

## 色紙に描こう

色紙にチャコペーパーで下図を写し、墨で描きます。その後、着色し完成です。

料金：¥2,000—(入館料込) 小学生以下 ¥1,500—  
所要時間：2時間～



絵心のまったくない私も自分の気持ちに正直に仏さまの絵を描かせていただきました。(女性)  
久し振りに絵筆を持って、集中できた2時間半はあっという間でした。(女性)

写仏とは、一本の筆と一枚の紙をご縁に、日常生活の中で、我が心の内なる仏様を描く行為と、祈りです。自分が描いた仏様を通じて、人の心の底にある優しさ・慈悲に気づき、生きる素晴らしさを実感することができます。



\* 入館受付時にどちらのコースを体験されるのか、お申し出ください。



## Gen Adachihara Buddhism Art Museum



安達原玄仏画美術館は、女流仏画師・安達原玄の50年に渡る制作活動において生まれた仏画や、収集したお面などのコレクションを展示いたしております。

2005年愛・地球博中央アジア共同館（タジキスタン）で展示されたアジナテパ仏跡の13m大涅槃仏は当館においていただきました。



昭和4年山梨県生まれ。昭和54年「仏教曼荼羅展」(川崎市民ギャラリー)をはじめとして、全国各地で仏画、曼荼羅展を開催。昭和55年には川崎市文化使節としてアメリカで仏画指導。昭和56年からはヨーロッパ、アメリカなど海外でも仏画展を多数開催。東宝映画「乱」(黒澤明監督作品)で使用した阿弥陀如来を制作。平成7年山梨県高根町に「安達原玄仏画美術館」を開館。現在、写仏教室などで仏画の描き方を指導。平成16年3月NPO法人「曼荼羅祈り写仏の会」発足。同会理事長に就任。

「一人でも多くの方に、自分の心の底にある慈悲ややさしさに気づき、自らの生き方に向かいあい、写仏に触れる幸せを感じていただきたい」と考え、80歳にして「写仏の里 八ヶ岳まんだらミュージアム」建設の夢を抱き、夢の実現にむけて「全国80講演行脚」など、精力的な活動を展開している。キャンペーンHP <http://shabutsu.jp>

## 安達原玄仏画美術館

3月20日～11月30日の午前9時～午後5時

12月1日～3月19日は電話予約にて開館

休館日：火曜日（夏季は無休）

入館料：大人（高校生以上）600円

中学生300円 / 幼児・小学生は無料

BY CAR/

中央自動車道須玉I.C.より国道141号清里方面に約10分

BY TRAIN/

中央本線長坂駅下車タクシー8分 蘆崎・小淵沢駅より約20分

小海線清里駅より20分

BY HIGHWAY BUS/

中央高速バス新宿⇄諏訪岡谷線 長坂・高根バス停下車タクシー約8分

\*送迎に関しましては、ご相談に応じますので、お気軽にお電話ください。

〒408-0019 山梨県北杜市高根町村山東割 2358-5

TEL 0551-46-2311/2312 FAX 0551-46-2313

URL <http://www.mandala-museum.jp>

